



「おじいちゃんと一緒に  
お出かけしてきたの」「これ  
おばあちゃんが作ってくれ  
たんだよ」と話をしてくれ  
る子どもたちにとって、お  
じいちゃん、おばあちゃん  
はとても身近で温かな存在  
です。しかし、小野町も核  
家族化が進み、ふれあう機  
会が少なくなってきたとい  
えます。少しでもお年寄  
りとふれあう機会を作らう  
ということで、5歳児れも  
ん組の誠励会テイスービス  
センター小野への訪問を計  
画しました。

おじいちゃん おばあちゃん  
だあ〜いすき！

中央さくら保育園



訪問することが決まると  
子どもたちから「プレゼント  
を作ろう」「なにか見せて  
あげたいなあ」などの声  
が聞かれ、いつもなら製作が  
苦手ななかなか取り組まな  
い子ども、「おじいちゃん喜  
んでくれるかな」と製作を  
したり、自分でカセットを  
かけ遊戯の練習を一日に15  
回もしたりする子どもいて、  
本当に楽しみにしているよ  
うでした。

当日は、大勢の前で少し  
緊張気味でしたが、遊戯を  
見せたり、一緒に手遊びを  
したりする中で、少しずつ  
緊張がほぐれて和やかにふ  
れあうことができました。



園に帰ってくると  
「楽しかったね」「おばあ  
ちゃんたち、うれしそう  
だったね」とこころしな  
がら話していました。

また遊びに行くので、元  
気に待っていてください。  
これからもお年寄りを大切  
にする心を育てていきたく  
と思います。



## 第33回小野町小学校陸上記録会開催



男子100m走



女子100m走

第33回小野町小学校陸上記録  
会が9月17日、小野町教育研究  
会主催により多目的グラウンド  
で開催されました。

記録会では、町内の各小学校  
の5年生・6年生が記録更新を  
目指し、一生懸命走ったり跳ん  
だりしていました。



4×100mリレー



80mハードル